



8・9月に市内で行われたイベントなどについてお知らせします

日光和楽踊り



きらびやかな会場の様子

8月3日(金)、日光和楽踊りが古河電工日光事業所で開催されました。

サイレンとともに、きらびやかな電飾が会場を照らし、太鼓と笛の音色を合図に日光和楽踊りが始まりました。

参加者たちは、市松模様の浴衣を着て、声を掛け合い楽しそうに踊り、会場は終始熱気に包まれていました。

2018日光夏の花火



煙を吐いて花火の前を通過する大樹

8月4日(土)、「2018日光夏の花火」が大谷川河畔で開催されました。

67回目となる今回は、SL大樹が運行1周年を記念した特別運行を行い、大谷川を通過する汽笛に合わせて花火がスタート。

スターマインなど約5,000発の花火が打ち上げられ、約4万5,000人の見物客が夏の夜を満喫しました。

SL大樹運行開始1周年感謝祭

8月10日(金)、SL大樹運行開始1周年感謝祭が鬼怒川温泉駅前広場で開催されました。

ステージイベントでは、SL大樹を1年間支えた住民など10組に感謝状が贈られました。そのうちの1組、毎週末、踏切でSL大樹に手を振っている倉ヶ崎の平山さん家族は「地域活性化のために走ってくれる大樹に、感謝を込めて手を振っています」と話してく

れました。また、市出身のアーティスト「モアモカ」の石川桃子さんと篠原あかりさんが、SL大樹と地域の公式イメージソング「想いよつなぐれSL大樹」を披露し、会場を盛り上げました。

その後、鬼怒川温泉駅ホームで1周年記念出発式が行われ、記念ヘッドマークを付け、満席となったSL大樹を市民や観光客が見送りました。



SL大樹の転回中に神輿も登場



地元愛の詰まったモアモカの歌

オクトーバーフェスト

8月10日(金)〜19日(日)、日光オクトーバーフェストが道の駅「日光日光街道ニッコ本陣」で開催されました。

来場者たちは、「ブロースト(乾杯)」の掛け声で乾杯をし、本場ドイツのビールとソーセイジなどの郷土料理の味を楽しみながら、ドイツ楽団の音楽に合わせて歌って踊り、会場は盛り上がりました。



みんなで一緒にブロースト!

日光水祭り

8月11日(土・祝)、だいや川グリンパークで日光水祭りが開催されました。この日は200名以上が参加し、持参した水鉄砲を使った水の掛け合いや、消防車からの放水で子どもも大人もびしょ濡れに。また、大水鉄砲大会にエントリーした5チームはトーナメント戦に挑み、相手のゼッケンを濡らして勝利を掴もうとフィールド内を駆け回りました。



暑さも吹き飛ばす水祭り!



### 今月の表紙

#### 日光杉並木マラソン大会



両手を上げ、かっこ良くゴールする親子

8月5日(日)、杉並木を駆け抜けるマラソン大会が、例幣使街道を舞台に開催されました。

13回目を迎えたこの大会には、県内外から約2,800名が参加。また昨年に引き続き、観光友好都市の大韓民国慶州市から訪問団の選手が参加し、親交を深めました。

2・3・5・10kmの距離と性別、年齢別の18部門で実施された大会は、例年以上の厳しい暑さに見舞われ、倒れ込むようにゴールするランナーも見受けられました。

小学生男子1～3年生の部(3km)を2位でゴールした若田大向くん(落合陸上クラブ)は、「今回で3回目の出場。応援のおかげで頑張れました。6年生までには絶対に1位を取りたい!」と話してくれました。



賞状とメダルを手にする若田くん



軽快に太鼓を叩く中学生たち

8月13日(月)、足尾行政センター多目的広場で足尾納涼祭が開催されました。独特な節まわしの直利音頭に合わせ、多くの市民や帰省客などが踊りを楽しむ中、櫓では足尾中学校の生徒が大人と一緒に太鼓などを演奏し、会場を盛り上げました。

一方、毎年恒例の仮装大会では、足尾かるたに扮した団体や、艶やかなフラダンサーなどが登場し、会場は笑顔に包まれました。

#### 足尾納涼祭



写真の解説をする長澤隊員

9月1日(土)から足尾行政センターで、横田博さんが撮影した写真・映像の展示が始まりました。動物写真の他、クマの骨などの標本が展示されています。

企画した地域おこし協力隊の長澤隊員は「市外の方も多く来場しています。この展示をきっかけに足尾に関心を持ってもらえればうれしいです」と話していました。展示は10月10日(水)までです。

#### 足尾の野生動物写真・映像展



日光橋を渡る参加者

9月1日(土)・2日(日)、日光ツーデーウォークが開催されました。第19回目となる今回は、北は北海道、南は沖縄の39の都道府県から2日間で延べ1,414名が参加しました。

初日は自然をテーマに、市内を流れる大谷川をはじめ、世界一長い並木道としてギネスブックに認定されている日光杉並木などを巡るコース、2日目は世界遺産日光

#### 日光ツーデーウォーク



雨の中、日光杉並木を歩く

の社寺の周辺など、歴史を堪能できるコースを歩きました。初日は雨が降る中の開催でしたが、参加者たちは雨も気にせず、笑顔で日光の町並みを歩いていました。

福島県から今回で2回目の参加という草野さんは「杉並木を流れる小川のせせらぎや、歴史的な神社仏閣を見ながら歩けるのが本当にすてきですね」と話してくれました。